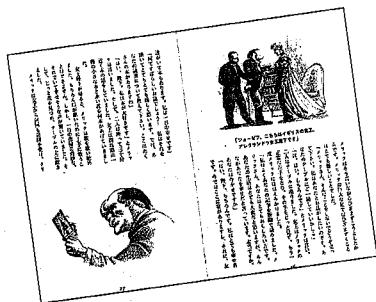


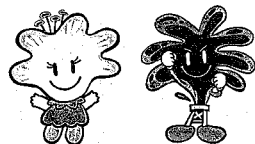


輝いてるね!!

『私たちはこの本の翻訳作業を通して、どんな人間にもすばらしいものがあり、誰でも一人のかけがえのない人間なのだということ、したがって、自分を大事にし、周りの人たちのために大切なことをあらためて知りました』
※エレファントマン（翻訳本）
訳者あとがきより



広報



にいつ

12/1・15 合併号

第二中学校の今年度の努力目標は、『豊かな心とたくましさ育てる』ですが、その中で3年6組では「エレファントマン」（ティム・ヴィカリー著）の翻訳に取り組みました。

6月、クラスから選ばれた編集委員が中心となり、34名が1人1冊ずつの約束で翻訳作業にチャレンジ。英語の得意・不得意にかかわらず、難しい単語にぶつくと辞書を引き、「一つ」につなげることを夢見ました。そして10月、ついに翻訳本が完成し、34名の翻訳家たちはその出来ばえを大変喜び、クラスの思い出を作りました。

「みんながいたから出来たんだ」。「森」という字を大切に3年6組の生徒をはじめ、彼らと同じ世界にいる中学生たちの明日に、エールを送りたいですね。

広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています

偉大なる田舎をめざして 私たちの郷

新津

1996 No.315